



第 56 回

おちやとらの会

就学前の子どもと親が集い、手づくりクッキーと絵本の読み聞かせで、楽しいひと時を過ごす「交流のひろば」それが「おちやとらの会」です。

産声を上げたのは四年前。わが子に絵本を読み聞かせてきた会の代表、新



井華子さんが「絵本の素晴らしさを、もっと多くのお母さんに」と考えたのが、始まりでした。

自宅を開放し、初めはたった一人のスタートでしたが、口コミで仲間が増え、今は会員も三〇人近くに。会の名前は、人気の絵本「おちやのじかんにきたとら」に由来しています。

活動日は月二回。原則として第二火曜日（〇歳〜二歳児）と同木曜日（二歳〜四歳児）に、クッキー&読み聞かせ会を開いています。

時間は午前十時から正午まで。始まりが、ちょうどおやつ時間なので、まずは「腹ごしらえ」からと、会員みんな、砂糖を使わないヘルシーなお菓子づくりを楽しみます。

それを賞味し、さらに親子一緒にわらべ唄などで遊んだ後、いよいよ絵本の読み聞かせが始まります。

美しい絵と楽しいお話の世界に、幼い子どもたちも興味しんしんの様子。食い入るように絵本を見つめ、朗読に耳を傾けます。「直前まで大騒ぎしていた子が、しーんと静かになり、目をきらきらさせて、絵本の世界に夢中になっている。そんな子どもを見ていると、絵本は心の栄養なんだ」って、つくづく思います」と新井さん。

会ではまた、童話出版社が設けた基金への寄付活動を通じ、アジアを中心に、生活困難な環境下にある子どもや女性の自立支援にも協力しています。

葉山歌壇俳壇

◎特選 *共選

短歌

◎家をいで五分歩めば「社会人」園児に交じり信号渡る
（評）作者は高齢の方であろうか。家を出れば社会人と云うところが面白く、園児への心配りも優しい前向きで明るい人柄の伝わる一首です。

岡田 保子 選

老い痴らみ足の萎えしを亡き戦友の墓に告げつつ草を笔りぬ
瑞泉寺の歌碑静もれり揺れやまぬ心歌ひし吉野秀雄の
幕末の松蔭萬居の蓮台寺残り香ほのと梅かおる宿（伊豆下田）
細き枝に紅梅三つ小さく咲きかじかむ指にそと触れてみる
楼蘭と聞けばゆらゆらゆすぶられ積もりし砂に埋もるる夢
おさな子と並びて滑る雪橇のたのしさを七十七歳にして
朝日さす電信柱のつべんにとんびが一羽脊をあたたためる
伝わらぬもどかしさあり夜の厨に指よじらせて箸立て洗う
甘露煮の黄金に艶めく金柑を幼なふふみてまなこ笑まふも

俳句 沼田葉櫻子 選

俳句 浅井 一志 選

◎補聴器に今ひとたびの初音待つ

（評）鶯は「春告鳥」と呼ばれるように鳥の仲間では特に親しみが有り、わが葉山の町鳥でもある。初音は三月頃になるだろうか。類想句もあるが補聴器で再び聴こうと待っているところに作者のわびさびの心情がある。

（評）薄氷に暈し絵のごと鯉の見ゆ 近藤 糺
早春にうすく張る水である。僕は、少年の頃日陰の田圃に張った曇りガラスのような薄氷を踏む音が好きでよく遊んだことがある。この句は一幅の絵のように写生のきいた美しい作品となった。

日向ぼこ無宿の猫のかたまれり

冬麗の五山に眠る文士かな 新井 かね
*板千の潤目鰯の反りや風二月 石川 光子
*平穩に暮す幸せ日向ぼこ 鈴木緋沙女
箱庭のように静かな雪の富士 片山 久女
高梨 民雄

山本 ふで

近藤 糺
多羅 空竹

安藤とみ子

山岸由美子

米田 宮子

岩渕寿々子

加藤 ひろ

鈴木 榮子

渡辺 裕子

◎*板千の潤目鰯の反りや風二月 鈴木緋沙女
（評）原句鰯目と書いて「うるめ」と読ませていましたが、潤目鰯と書いて「うるめ」と読ませないとかかりにくいでしょう。形がしっかりしていて中七の切字の「や」の効果がいじょう、さらに下五の風二月で決まりました。この頃の風は料峭ともいってやや寒さを感じますが、海近くの屋並のたたずまいも見えてきます。

二分咲きの臘梅香る経机 熊本 京子
（評）春のさがけの花は臘梅。黄色のそしてよく香る花でもあります。経机とありますが、鎌倉などではすぐに、どこそこの寺だと読手はそれぞれの思いにつながるでしょう。

潮騒のとどく岩影石路の花 石井富貴子
薄氷の源平池や鳩翔てり 石川 光子
小鰻に呼び止められし道の隈 多羅 空竹

春立つやそろそろ嬰の道すわる
*平穩に暮らす幸せ日向ぼこ 深海志津枝
片山 久女

締切は、毎月3日（消印有効）。はがき1枚に、一人3首か3句まで（当季雑詠）、住所、氏名、電話番号を書いて、企画課「葉山歌壇俳壇係」まで

町長と語る

トーク広場

第32回

子供たちに“生きる力”を 野外体験を通し、自立の心育てる ～葉山町スカウト連絡協議会～

今から百年近く前にイギリスで始まり、世界中に広まったボーイ、ガールスカウト運動。町内にもボーイスカウトが三団体、ガールスカウトが一団体あり、自然体験など多彩な活動を行っています。

スカウト活動がめざしているのは、奉仕の心や現代っ子に最も欠けている自ら考え、行動する力を養うこと。そこで、葉山町スカウト連絡協議会長の小林文雄さん、同事務局長の仲村明子さん、ガールスカウト神奈川県第一五団委員長の永島年子さんをお招きして、スカウト活動の魅力を伺いました。

町長 子供たちの健全育成をめざすボーイスカウト、ガールスカウト運動



左から、小林さん・仲村さん

には、私も大いに共感し、とりわけ指導者の方々には敬意を表しています。みなさんは、スカウト活動に携わって、どれくらいになりますか。

小林 私は三十三年です。小学二年生だった息子を地元のボーイスカウトに入団させて以来の付き合いです。

町長 その息子さんは今、おいくつですか。

小林 四十一歳です。ですから、こっちも、ずいぶん年をとりました（笑）。仲村 私も三十三年。小林会長と全く同じです。まだ新婚の頃、日曜日になると主人が外出するんです。それで不思議に思い、ある時、一緒に付いて行ってボーイスカウトに出会いました。

町長 永島さんは？

永島 私のスカウト歴は二十七年です。広島から葉山へ転居して来た際に、小学生だった娘ふたりをガールスカウト

に入れたのが、きっかけです。町長 ところで、ふだんはどんな活動をなさっているんですか。

小林 ボーイは、キャンプや自然観察、海岸の清掃など野外活動が中心です。

「健康」な体を作り、「技能」と「人格」を磨いて、「奉仕」の心を養う。この四つを基本に、ゲームや遊びの要素も加味して、様々な活動を行っています。

永島 ガールも、活動のメインはやはりキャンプです。「自分の力で生きる」ことをテーマに、火の起こし方に始まって、飯盒炊爨（はんごうすいさん）や後片づけなど、いろいろなことを体験させています。

仲村 でも、今の子って、マッチの擦り方も知らないんです。「生きる力が弱まっているな」って思いますね。

町長 やはりそうですか。きつと少子化の中で、過保護に育てられ過ぎているんでしょうね。

仲村 そう思います。今は子供が何かをやる前に、まず親の方が先に手を出してしまふ。「転ばぬ先のツエ」ばかりでは、子供たちは自立ができません。永島 今の親は、子供がお勉強さえし



永島さん

ていれば、それだけで安心している。でも、本当はそれでは困るんです。

行動する力が欠如していたら、何かの拍子でつまずいた時に立ち直れません。そのところをよく考えて欲しいんですけどね。

小林 その通りです。自分の力で生きられない子ばかりが増えたら、この国の将来はどうなってしまうのか。

ですから、われわれはスカウト活動を通して、子供たちに野外生活を中心にいろいろな体験をさせ、困難や課題に自ら立ち向かって解決できるようにその手助けをしているわけです。

町長 ところで、ボーイ、ガールスカウト活動には、それぞれ何歳から参加できるのですか。

小林 ボーイの場合は、五歳からです。そして、大学を卒業するまで活動ができます。

永島 ガールの方も、下は五歳から。ただ、活動できる期間はボーイより短くて、高校生までです。

町長 スカウト運動は、一世紀に及ぶ長い歴史を持つているわけですが、すたれるどころか、今日ますますその重要性が増しているように思います。

今日はとてもいいお話をありがとうございました。明日の葉山を担う子供たちが、しっかりと、たくましく育つよう、これからも大いに力を貸してください。



天皇・皇后両陛下ご静養

天皇・皇后両陛下は2月2日、ご静養のため葉山御用邸を訪れ、午後には御用邸前の小磯の鼻を散策されました。
風が強い中、居合わせた人たちとお話する場面もありました。



交通安全で全国表彰

上山口在住の葉山町交通安全協会副会長の福辰辰男さんが、長年にわたる交通指導員、町交通安全協会役員として、交通安全運動への功績が評価され、第45回交通安全全国国民運動中央大会にて、「交通栄誉章緑十字金章」を受賞されました。



芝崎ナチュラルリザーブについて講演

2月13日に福祉文化会館で「みどりの半島リレー講演会」が開催され、しおさい博物館館長より、町の天然記念物に指定されている“芝崎ナチュラルリザーブ”の自然環境の保全と生き物の保護について話がありました。



◆早春の山のハイキング参加者募集

3月5日(土)9時40分～14時解散 「上山口小」バス停集合 小学生以上の人 無料(コース)上山口小～三国峠～田浦梅林～安針塚駅(持物)昼食、水筒 3月3日締切 図 ☎878-7431伊東

◆全国合唱コンクール金賞のコーラス団の演奏を聞きにきませんか

昨年の全国合唱コンクールで、金賞及び知事賞を受賞の「マルベリーチェンバークワイア」が葉山で歌います。3月6日(日)15時30分より 福祉文化会館ホール 図 ☎875-5081伊東(有)葉山町合唱連盟

◆公開講座「木古庭の歴史」

3月10日(木)13時30分～15時30分 一色小学校新館 300円 図 ☎878-7323宮田(葉山町文化財研究会)

◆葉山町学生書道展

幼稚園、小中学生の作品 3月11日(金)～13日(日)10時～16時 町立図書館ホール 図 ☎875-3489三嶽(みたけ・葉山町書道協会)

◆定例ボランティア活動

3月12日(土)9時30分から 老人ホーム「葉山清寿苑」対象どなたでも 図 ☎875-6734大熊(ボランティア連絡協議会)

◆大庭明子木版画展と第4回教育会館ふれあいコンサート

① 多くの人を楽しんでもらう木版画展 3月13日(日)まで10時～18時(最終日は15時まで) 横須賀三浦教育会館ホワイエ 無料 ② 「ピアノのびくろ箱」田中梢さんのすばらしいピアノの響きに耳を傾けてみませんか。3月6日(日)13時30分開場14時開演 横須賀三浦教育会館ホール 大人1,000円・高校生以下500円 定員150人(全席自由) 図 ☎824-0683(財)横須賀三浦教育会館

◆山口蓬春記念館美術講演会

3月13日(日)13時30分～16時 山口蓬春記念館

念館「山口蓬春の古典研究」30人(先着順) 800円(特別展入館料含む) 住所・氏名・電話番号をハガキ・電話又はファックスに書いて申し込んでください。 図 ☎875-6094 〒240-0111葉山町一色2320 FAX875-6192山口蓬春記念館

◆気功体操の体験教室

ゆったりとした音楽をバックに心と身体をほぐしましょう。3月13日(日)13時～16時 福祉文化会館大会議室 1,000円 先着20人 図 ☎875-5490長田(古宮気功体操協会)

◆講演会ー日本の精神文化を探ねるー

テーマ「深めよう！恩意識」～現代人の忘れもの～岡田 進さん 3月17日(木)10時30分～12時 福祉文化会館大会議室 無料 図 ☎873-1551松本((社)倫理研究所湘南支所)

◆第3回葉山町美術連盟展

3月18日(金)～21日(月)まで。10時～17時 町図書館ホール 水彩、油絵、日本画、パステルなど楽しい絵画展です。 図 ☎875-6871千葉(葉山町美術連盟)

◆「小型船舶操縦免許証」更新・失効講習開催

3月20日(日)受付9時 講習9時30分～12時30分 葉山漁協会館 締切3月6日(日) 必要書類(受講申込書1通・写真2枚・海技免状コピー1通・住民票1通)、受講料を持参 図 ☎876-1727葉山マリーナ

◆クロシェット・ドーレ・HAYAMA 定期演奏会Ⅱ

天使のハーモニーと言われるハンドベルの演奏会にお誘い合せの上お出掛けください。3月26日(土)14時開演 湘南国際村センター国際会議場 図 ☎875-3269根岸

◆第25回定期演奏会

県立横須賀大津高等学校吹奏楽部 3月26日(土)18時開演 横須賀市文化会館大ホール 300円 曲目「オセロよりⅠ～Ⅳ」「バイレーツ・オブ・カリビアン」 図 ☎836-0281県立横須賀大津高等学校(土井)

◆剣崎丸太小屋サバイバルキャンプ

3月26日(土)～27日(日)剣崎丸太小屋 命を考えるプログラムほか 小学4年生以上参加費4,000円 子どもゆめ基金助成活動 図 ☎873-7127逗子親子自然教室つちのこの

会(森)

◆第25回春休みスキーツアー(草津)

3月29日(火)～4月1日(金)草津国際スキー場 小学生32,000円 中学生以上37,000円(町宿泊助成後の自己負担額。宿泊・交通・リフト・ゴンドラ・保険料等) 貸しスキー(板・靴・ストック) 料金は3日間5,000円(小学生4,000円) 初心者・希望者には、コーチが付きまます(3日間4,000円) 図 ☎875-8438森(葉山スキー同好会)

◆第13回葉山芸術祭茶会

4月24日(日)10時～14時 葉山しおさい公園 2,000円(弁当つき)・当日1,000円(弁当なし) 入園料は不要 定員になり次第締切まます。 図 ☎875-8710古村

◆ゆったり、のんびり草津温泉2泊3日バスの旅 チャリティー旅行会

特典多数、オプションツアーあり。5月5日(木)7時30分～7日(土)草津温泉ホテル高松 23,800円 申込 ☎875-3569ワタナベ 図 ☎875-1001中村(さといもクラブ葉山)

◆ほかほかタイム

手作りのナチュラルおやつとお話会に遊びに来ませんか。毎週火曜日15時から おひさま保育園(一色1489) おやつ代親子で300円 未就学児の親子対象 図 ☎876-2207おひさま保育園

◆葉山マリンキッズ募集

磯観察やスノーケリングでの生物観察、ライフセービング、和船やヨット体験など、地域の小学生対象に1年間の海の自然教室を開催します。 図 ☎876-2287オーシャンファミリー海洋自然体験センター

◆ガールスカウト・ボーイスカウト募集

体験活動を通して自ら考え行動し、解決できる子どもを育てるための、世界的な社会教育運動です。いつでも見学できます。 図 ☎875-7729仲村(葉山町スカウト連絡協議会)

掲載を希望するときには、掲載したい月の前月3日正午までに、企画課(☎内線333)へお問合せください。営利目的のもの、宗教・政治色の強いものは掲載できません。